

# 平成30年度 学校法人 田蓑学園 佃幼稚園 事業報告書

【平成30年4月1日から平成31年3月31日まで】

## 1. 法人の概要

①名称：学校法人 田蓑学園【昭和30年2月25日幼稚園設立】(昭和54年7月10日学法認可)

②住所等：大阪府大阪市西淀川区佃2丁目8番2号

電話番号 06-6471-3579

ホームページ <http://tsukuda-kinder.com/>

メールアドレス [info@tsukuda-kinder.com](mailto:info@tsukuda-kinder.com)

## ③設置する学校

佃幼稚園 利用定員：240名 認可定員：355名

実員：210名 (H30.5.1現在)

## ④理事長氏名 平岡 努

理事6名、評議員15名、監事2名 定例理事会年2回開催

## ⑤教職員の状況 (年度末時点)

教職員数21名 (派遣による契約教員2名、内1人育休)。

年度末退職者4名、次年度採用者6名 (内2名パート)。

(育休教員1名復帰。派遣教員1名を正規採用。)

## 2. 事業の概要

### ①教育目標

- ・健康で明るく
  - ・豊かな心情をもつ
  - ・正しい社会的態度を身につける
  - ・仲良く伸び伸びと活動する
  - ・自然の恵みと親の恩に感謝する
- 当幼稚園ではこんな子どもに育てたいと願っています。
- ・丈夫な体で力いっぱい活動する子ども。
  - ・自分で考え、がんばってする子ども。
  - ・友達と仲よく生き生きと遊ぶ子ども。
  - ・はっきりものを言い、人の話も良く聞く子ども。
  - ・まわりのものに興味や関心をもち、よく見よく考える子ども。
  - ・生活の中で創意工夫し、楽しんで表現する子ども。
  - ・自然に親しみ、美しいものに感動したり感謝する子ども。

### 指導の方針

一人ひとりの幼児の発達段階や特質をよく把握し、常に愛情深くきめ細かい援助、指導に務める。環境を整え、幼児の主体的な活動が発展するよう工夫する。遊びを充実し、感動ある豊かな経験を通して社会性、自立性の芽を育てていく。友達との関わりを大切に、異年齢の交わりも育てるようにする。自然に親しみ、感謝や感動の気持ちを中心にやさしい心情と豊かな創造性を養う。全教職員それぞれの特性を生かしながら力を合わせると共に、家庭ならびに地域との連携を密接にして、まとまった指導力を発揮する。

②定員・実員学年内訳（過去5年の推移、各年5/1現在）

年 度	3 歳 児		4 歳 児		5 歳 児		合 計
	学級数	園児数	学級数	園児数	学級数	園児数	園児数
認可定員	3	75	4	140	4	140	355
H26	3	55	4	94	3	86	235
新制度に移行。( ) 内、利用定員。3歳児に満3歳を含む。							
H27	3+1	66(75)	4	66(69)	3	94(96)	226(240)
H28	3+1	77(90)	4	75(75)	3	70(75)	222(240)
H29	3+1	75(90)	4	75(75)	3	74(75)	224(240)
H30	3+1	65(90)	4	70(75)	3	75(75)	210(240)

③保育時間

月～金曜日：午前9時00分～午後2時

給食日：月、水、木、金曜日（7・8月は火曜日も給食を実施）

④保育料及び諸経費

- ・保育料：市町村が定める利用者負担額
- ・給食費：5,000円/月
- ・上乗せ徴収額：5,000円/月  
（教育の質の確保・向上、施設設備の充実・保全の為の諸経費として）
- ・ふたば会（保護者会）会費：400円/月
- ・バス代（利用者のみ）：3,000円/月

⑤入園時の費用

- ・入園事務手数料：3,000円

⑥ホームクラス（預かり保育）

- ・平常保育日 月～金曜日：午前8時～午前9時  
午後2時～午後7時まで

⑦キンダーカウンセラーの実施

月1回（年間12回実施）、臨床心理士の先生を招き、カウンセラー事業を行う。

- ・保護者のカウンセラー。（保護者に限らず、教諭、地域の方など限定なし）
- ・園児の場合は自ら相談できないのでカウンセラーの先生に幼児の様子を見ていただき、保育者に助言をいただく。

⑧行事の実施状況

- ・4月：始業式、入園式、参観、個人面談
- ・5月：お誕生日会、内科検診、耳鼻科検診、避難訓練、参観、尿ぎょう虫検査
- ・6月：個人面談、カレーの日（収穫祭）、歯科・眼科検診、避難訓練、プール開き
- ・7月：七夕参観、お誕生日会、みこし曳き、終業式
- ・8月：宿泊保育、夕涼み会、夏季平常保育
- ・9月：始業式、ぶどう狩り（年中）、園外保育（年少）、参観、お誕生日会、避難訓練
- ・10月：運動会、一日動物村
- ・11月：七五三参り、みかん狩り（年長）、お誕生日会、個人面談、観劇会

- ・ 12月：おもちゃつき、発表会、クリスマス会、終業式、自由登園日
- ・ 1月：始業式、参観、お誕生日会、避難訓練
- ・ 2月：まめまき、作品展、個人面談、すもう大会
- ・ 3月：ひな祭り、お誕生日会、お別れ会、終業式、卒園式

#### ⑨主な事業の目的・計画

- ・平成27年度より、子ども子育て支援新制度が始まり、佃幼稚園も「施設型給付の幼稚園」に移行した。現状の施設状況や教職員の人数と質の維持向上を踏まえ、当面は幼稚園、または3・4・5歳児に専科した幼稚園型のこども園としての進路を検討していたが、現状人的環境の充実が難しく、30年31年度は移行しないこととし、以降については継続検討することとした。

それを踏まえ人的環境や施設設備の環境構築に更につとめる。

※現状は区内での新施設募集はなく、ニーズとしても高くない。

佃3丁目に他法人の小規模保育園「ぬくもりのおうち保育 ちぶね園」がH30.11開園

佃2丁目に他法人の企業型小規模保育所「ゆりかご佃」がR1.6頃開所予定。

佃保育所が、民間委託・こども園移行予定。

#### ⑩計画等の進捗状況

- ・簡易エレベーターの設置する長期計画については、新園舎にエレベーターを設置することにより当初の目的は達せられた。しかし、新園舎は旧園舎と別棟であるため、2階ではつながっておらず、クラス編成に考慮を有し、また旧園舎でプレイルームやホームクラス用の部屋があるため、簡易エレベーターの設置は今後も検討課題とする。

### 3. 財務の概要

#### ①財務状況の説明

過年度建て替えに伴う長期の借入を要し、継続返済中であるが、定期貯金を担保としている為、園経営における不安要素は低いといえる。

園舎建て替えに伴う借入返済も計画通りに行われており、その利率も低く繰越額も含め安定的な運営が行われている。